

子育て世代のための

つるし飾り

づくり入門

桃の節句に向けて



作品例



「つるし飾り」とは、3月3日のひな祭りのおとき、おひな様の脇などにつるすお飾りです。江戸時代から伝わるもので、家族が子どもの幸せ、成長を祈り縫い上げる日本古来の伝統文化といえます。今回、着物などに使われる正絹を生地「つるし飾り」をつくりまします。また、第4回は西多摩郡瑞穂町の「つるし飾り展」を見学し学びを深めます。

回	日時	内容	講師
1	2/2 (木) 午後2時～4時	座学 正絹を使った「つるし飾り」づくり	盛田 真千子さん (絹細工の会 代表)
2	2/9 (木) 午後2時～4時	座学 正絹を使った「つるし飾り」づくり	
3	2/16 (木) 午後2時～4時	座学 正絹を使った「つるし飾り」づくり	
4	2/18 (土) 午前9時～午後3時頃	野外研修 東センター～瑞穂町 耕心館「つるし飾り展」見学～昼食～東センター ※中型バス使用 雨天決行	

★場所 第1～3回 小金井市公民館東分館 1階集会室A・B

第4回 瑞穂町 耕心館 「つるし飾り展」見学

★対象 市内在住・在勤・在学の50歳代までの方

★定員 8人(多数抽選)

★参加費 1,000円(材料費・初回に集めます。)

★持ち物 針(木綿針や太い針不可) はさみ 両面テープ 物差し
糸(赤、白、黒、灰色等の糸 ※ポリエステル可 ※木綿糸不可)

★保育 2歳以上未就学児 8人 要事前申込
(2/18の保育はありませんが、お子さまとバスにご乗車することもできます。)

★申込方法 令和5年1月8日から15日までE-mail(住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号、保育の有無を明記、1人1通)で受け付けます。応募多数の場合は抽選となり、結果を連絡します。※メール到着後3日以内に確認メールをお送りします。(土日祝を除く。)なお、メールが届かない場合は、電話でお問い合わせください。
※定員に満たない場合、当館ツイッター等で追加募集のご案内をします。

✉ k 020413@k.email.ne.jp

★問合せ 東分館 ☎ 042-384-4422

講師プロフィール

元文化女子大学・短期部大学部(現文化学園大学)において、教授で退官した。定年退職後、着物地で作品作りを始め、「絹細工の会」を立ち上げ、手工芸の普及に努めている。また、趣味として始めたカメラにも造詣が深い。

※参加の方は、自宅での検温と講座中のマスク着用をお願いします。

QRコード
からもお申込み
できます

